

自家焙煎&Web通販で
お店でも、おうちでも
こだわりの詰まったコーヒーを



事業に役立つ!!

補助金 活用術

Check!

補助金を
使ってきたこと

1

コーヒー焙煎機器導入で
自家焙煎を効率的に

2

ホームページ改修で
Web通販開始

今回の
取材先

KEYAKI COFFEE

オーナー
松木 勇介 さん



補助金を活用して機器導入&
Web通販ページを自社ホーム
ページ内に開設し、高品質な
コーヒーを全国各地へお届けで
きるようになりました!

活用した 小規模事業者
補助金 持続化補助金

小規模事業者が利用できる補助金で、
販路拡大・生産性向上などを目的とした
取組に対し、経費の一部が補助されます。
販促物や店舗改装など対象は幅広く、事
業へ取り入れやすい制度です。窓口は商
工会議所及び商工会です。

仙台市 地域産業応援金

詳しくはこちらのページから!



<https://www.city.sendai.jp/kikakushien/ouenkin.html>

この事例集は、仙台市地域産業応援金の採択を受けた方による事業の実施内容をご紹介します。
皆様の事業をより豊かにしていくきっかけとなれば幸いです。※本内容は令和3年11月時点のものです

松木勇介さんは都内の航空関連会社でエンジニアとして働いていましたが、東日本大震災をきっかけに「地元を元気にしたい」と思い立ち、仙台に戻ることを決意。長野県にあるコーヒーの名店で経験を積み、2016年7月にコーヒー専門店・KEYAKI COFFEE(なないろの里本店)を開業しました。2020年12月には卸町店をオープンし、現在2店舗体制で営業しています。今後のコロナ禍の影響を考慮し、「自家焙煎のコーヒー豆をWeb通販でも提供できる体制を整え、より多くの人に味わっていただきたい」と構想した松木さん。機器の導入や、ホームページの改修に持続化補助金を活用されました。

コロナ禍の状況を踏まえ自家焙煎店へ

エンジニア時代に訪ねたサンフランシスコのコーヒー店に感銘を受け、高品質のコーヒーをお客様に楽しんでいただきたいという思いで喫茶店を始めましたが、その分原材料となる焙煎豆の仕入れ価格が高くなってしまったことが悩みでした。このため、原材料コストの削減につながる自家焙煎店としてやっていきたいと以前から構想していました。2020年5月の緊急事態宣言時には喫茶店営業ができなくなるなどコロナ禍の影響による打撃を受けたことから、今後も不透明な状況が続くと考え、自家焙煎店への転換を行う運びとなりました。

補助金の活用ポイント

少ない自己負担でやりたいことを実現!

自家焙煎を行うには、いくつか機器を導入する必要がありますが、その資金を通常の営業活動の中で生み出すのは大変なことです。いつかは自家焙煎店として営業したい、と考えてはいましたが、持続化補助金を活用することで少ない自己負担で思いを形にすることができました。



日頃から活用できる補助金の情報を収集しておいてよかったです!

補助金で実現できたこと

1 コーヒー焙煎機器の導入で自家焙煎を効率的に



コーヒー豆を少量で焙煎できるサンブルロースターを導入しました。自家焙煎に切り替えることによって原材料コストを1/3程度におさえることができました。また、様々なオリジナル商品を作ることができますが、豆ごとに最適な煎り加減を探さなければいけません。商品を製造する時は大きな焙煎機で一気に焙煎を行います。ここで煎り加減を失敗すると大量に廃棄することになってしまいます。今回導入したサンブルロースターによって、無駄なロスを削減して、様々な商品の開発を効率よく行えるようになりました。



このとき一緒に導入したグラインダー*も大活躍です!

*業務用ミルのこと。
焙煎したコーヒー豆を粉砕するための機械。

2 ホームページ改修でWeb通販開始



コロナ禍の影響を踏まえ、喫茶店営業が難しい状況でも安定した経営を行っていくことができるよう、ホームページを改修してオンラインショップを開設しました。仙台市内だけでなく全国から注文を受けられるようになったため、より多くのお客さんにKEYAKI COFFEEのコーヒーのおいしさを知っていただけると期待しています。



[POINT] コロナ禍の影響で「おうちカフェ」需要が高まっていることもあり、コーヒーを自宅でおいしく淹れるためのオンラインセミナーも開催しています。



¥ かかった経費

ホームページ改修費	¥	600,000
サンブルロースター導入費	¥	634,216
グラインダー導入費	¥	627,000
事業費合計	¥	1,861,216
[内訳] 補助金	¥	1,000,000
自己負担	¥	861,216

さらに仙台市から地域産業応援金が¥200,000支給され自己負担減!

※ 持続化補助金の補助額は、「一般型」が上限50万円(補助率2/3)となりますが、松木さんが活用された「コロナ特別対応型」は、上限100万円(補助率3/4)となります。なお、「コロナ特別対応型」は受付が終了しており、令和3年3月以降「低感染リスク型ビジネス枠」が設けられています(補助額は上限100万円(補助率3/4))。

! 申請時のポイント

持続化補助金の申請は、今回で2回目です。初回は事業構想が明確となっていない中で、機器導入やチラシ印刷など思いっぴきまに挙げていったため、事業計画として一貫性を持たせるのにとても苦労しました。今回は、やりたいことが明確にあったため、それを実現するために何が必要かは自ずと整理され、数日間で簡潔にまとめることができ「初回の経験が活きた!」と感じました。また、その後も商工会議所の方の丁寧なサポートで内容を詰めていくことができたため、大変助かりました。



[事業者情報]

KEYAKI COFFEE



<https://www.keyaki.coffee/>

【本店】宮城県仙台市若林区
なないろの里 2-27-15

【卸町店】宮城県仙台市若林区
卸町1-3-1 2F

仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。
TEL:022-724-1122(平日9:00-17:00)
E-mail: ouen@siip.city.sendai.jp

仙台市中小企業応援窓口

[運営]
公益財団法人仙台市産業振興事業団
<https://siip.city.sendai.jp/ouen/>

詳しくはこちら

